

キノコの多様性から伝える六甲山の豊かな自然

兵庫県立御影高等学校

環境科学部部长 中原 雨音

はじめに

本校では平成20年度から兵庫県立人と自然の博物館・兵庫きのこ研究会・神戸市立森林植物園と協力しながら六甲山系のキノコの調査を行っている。主に六甲山の再度公園（ふたたびこうえん）のキノコの多様性を標本作成や生態分析から明らかにし、博物館や植物園、その他外部発表を通して、生物多様性を多くの人に伝えることが活動の目的である。本年度は標本展示を主体とした外部発表の充実を図りながら、六甲山の自然の豊かさを多くの方に伝え、高校生の活動から地域の活性化を図りたい。

方法

外部発表や企画展の充実を図るため、キノコクイズやキノコスケッチなどのワークショップを各イベントで実施した。

結果

以下のイベントでの交通費、展示パネルの作成、ワークショップでの材料費などに活用した。

平成28年7月17日（日） 第3回 KINO1 グランプリ

東京新宿の歌舞伎町で、キノコの卸問屋バイオコスモ株式会社主催の KINO1 グランプリに参加して、キノコの標本展示、キノコの香り体験、キノコクイズなどを実施した。多くの個性的な来場者と交友を深めながら、六甲山系の自然の豊かさを伝えた。



平成 28 年 9 月 4 日（日）～12 月 23 日（金）六甲山のキノコ展 2016

神戸市立森林植物園でキノコの多様性を伝える企画展を開催した。六甲山の再度公園や同公園内で採取したキノコの標本約 500 種を展示した。またキノコの香りが体験できるコーナーを設置して、体感型の展示を工夫した。これらの展示から六甲山系の森林生態の豊かさを多くの人に伝えることができた。



平成 28 年 9 月 17 日（土）

京都大学で実施された日本菌学会第 60 回大会に参加し、高校生ポスター部門で優秀ポスター賞を受賞した。菌根菌と腐生菌の気象要因に対する好みを統計的に分析した内容を発表し、キノコを研究する多くの人に成果を伝えた。



平成 28 年 9 月 24 日（土） キノコフェスタ

神戸市立森林植物園でキノコフェスタを開催した。食用キノコ販売、キノコグッズ、アクセサリ販売、キノコのスケッチ教室などを行い、集客効果を高めた。またキノコクイズでは植物園と協力して、子供を対象とした景品などを用意し、多様な年齢層にキノコの魅力を伝え、合わせて展示も見学していただきながら多様性や六甲山の森林環境を伝えた。



平成 28 年 10 月 1 日（土） 園内キノコ観察会

神戸市立森林植物園内で、兵庫きのこ研究会のメンバーとともにキノコの観察会を行った。採取したキノコは、セミナー室で鑑定し、同研究会会員らが解説を加えた。



平成 28 年 11 月 2 日（水）～7 日（月） わくわくキノコ祭り

岡山の高島屋 8F でキノコのイベントに参加した。標本展示、キノコクイズなどを実施しながらキノコの多様性を伝え、六甲山系を有する神戸市の豊かな森林環境を岡山県民に伝えた。



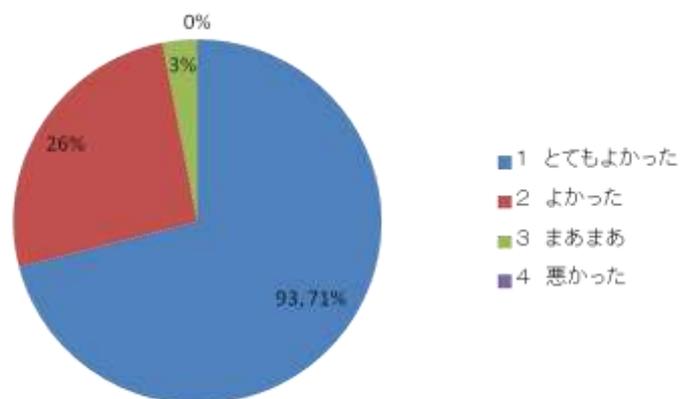
平成 28 年 11 月 13 日（日） キッチンサイエンス

福井県敦賀市の福井原子力センターでのイベントに参加した。標本展示、キノコクイズ、キーホルダーづくりのワークショップなどを実施し、子どもたち中心に多くの敦賀市民に楽しんでいただいた。

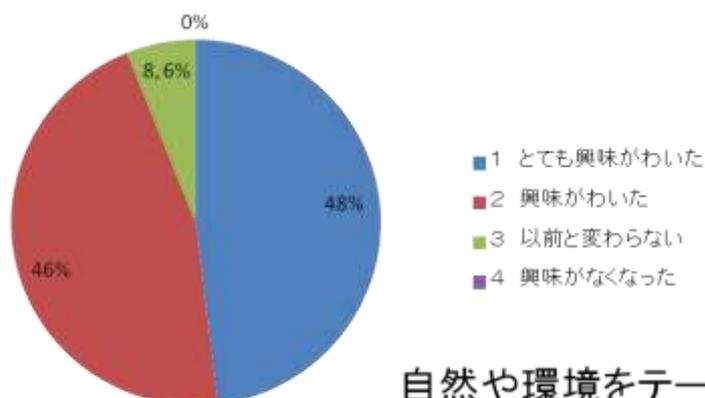


様々な場所で標本の展示やクイズ、ワークショップを行いながら、生物の多様性や、六甲山系豊かな森林環境を、キノコを通して伝えることができた。以下は岡山高島屋でのアンケート結果の一部である。

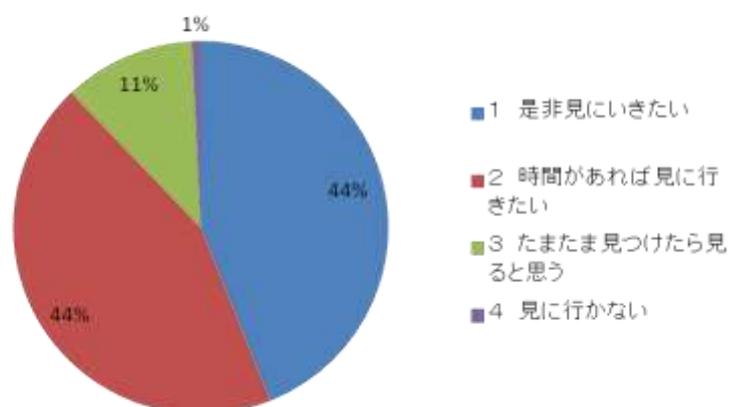
御影高校の「六甲山のキノコ展」はいかがでしたか？



キノコの多様性についてご興味を持たれるきっかけになりましたか？



自然や環境をテーマにしたイベントを、これからもご覧になりたいと思われますか？



考察

各イベントを通して、六甲山のキノコの多様性を効果的に伝える事ができた。またこれらの活動を通して、生物多様性への関心を高めるだけでなく、植物園や博物館での集客数の増加、認知度の向上につながる事が出来た。